

第24回 日本スポーツ運動学会大会プログラム

大会テーマ:「現場の指導問題と運動学」

於: 名古屋駅前「ウィンクあいち」
愛知県産業労働センター
(名古屋市中村区名駅 4-4-38)
TEL: 052-571-6131
ホームページ <http://www.winc-aichi.jp/>

□第一日目(平成23年3月19日・土曜日)

- 11:00~12:00 定例理事会
 - 12:20~ 受付
 - 12:50~ 開会の挨拶: 川口鉄二(理事長: 仙台大学)
 - 13:00~16:45 大会企画プログラム
 - ・13:00~14:30 【特別講演(1)】 【武道と運動学】 村田直樹(講道館図書資料部長)

 - ・14:45~16:45 【シンポジウム】 「カンとコツの指導を探る」
<コーディネーター>
上原三十三(愛知教育大学) / 佐野 淳(筑波大学)
- ☆シンポジスト:
- 佐野 稔(日本フィギュアスケートインストラクター協会理事/元フィギュアスケート選手。1977年世界選手権3位)
 - 遠藤 愛(筑波学院大学講師/元テニスプレーヤー。1992年バルセロナオリンピック日本代表)
 - 森 勇示(愛知教育大学教授/専門は体育科教育学)
- 18:00~20:00 懇親会(北京料理「百楽」名古屋店: 名古屋市中村区名駅 4-6-23 第三堀内ビル 15F / TEL: 052-581-1511)

□第二日目(平成23年3月20日・日曜日)

- 8:55~ 受付
 - 9:10~9:40 平成22年度日本スポーツ運動学会総会
 - 9:45~10:30 【特別講演(2)】 【相互隠蔽原理の破綻】 渡邊 伸(信州大学)
 - 10:40~15:15 【一般口頭発表】
- ☆一般発表(1) 10:40・11:50・・・座長: 木下英俊(宮城教育大学)
1. バスケットボールの戦術学習におけるパスとドリブルの検討 ○清水 将(東亜大学)
 2. 「できる」についての運動学的一考察—動感形成位相に着目して— ○下村和敏(静岡大学教育学部附属島田中学校教諭) / 岡端 隆(静岡大学)
 3. 鉄棒における後方車輪の動感地平分析~逆位と手首返しに関連性について~ ○松山尚道(びわこ成蹊スポーツ大学)
 4. 障がい児における「なじみ」を探る ○山本三楽(北海道教育大学大学院生・札幌市立山の手養護学校小学部教諭)
- 休憩(昼) 11:50-12:45 -----
- ☆一般発表(2) 12:45・13:55・・・座長: 小海隆樹(日本女子体育大学)
5. トスを上げようとするセッターの身体知について ○岩田岳大(筑波大学大学院生)
 6. バレーボールにおけるアンダーハンドパスの動感創発分析 ○安影孝司(鹿児島大学大学院生)
 7. サッカーの守備行動に関する動感地平構造分析~インターセプトに関して~ ○阿部健作(埼玉大学大学院生)
 8. 「けのび」の動感構造についての一考察 ○戸高陽子(鹿児島大学大学院生・南さつま市立万世小学校教諭)
- 休憩 13:55-14:05 -----
- ☆一般発表(3) 14:05・15:15・・・座長: 田口晴康(福岡大学)
9. 時間的制約を意識した促発指導の特徴に関する発生運動学的研究~円馬の旋回指導を事例として~ ○小倉晃布(筑波大学大学院生)
 10. 学校体育におけるダンス領域の問題性—現代的なリズムのダンスに関して— ○赤堀文也(埼玉大学大学院生)
 11. ダンスにおける「リズムにのる」ことの相即的意味構造について ○宮本香織(鹿児島大学大学院生)
 12. 一輪車乗りの指導における練習課題の創作とその意味について ○山本 悟(上越教育大学大学院生) / 周東和好(上越教育大学)
- 15:15~ 閉会の挨拶